

平成27年上尾市教育委員会第2回臨時会 会議録

- 1 日 時 平成27年8月3日（月曜日）
開会 午後2時00分
閉会 午後5時55分
- 2 場 所 上尾市役所 教育委員室
- 3 出席委員 委員長 細野宏道
委員長職務代理者 本田直子
委員 甲原裕子
委員 吉田るみ子
委員 岡田栄一
教育長 岡野栄二
- 4 出席職員 教育総務部長 尾形昭夫
学校教育部長 西倉剛
教育総務部次長 保坂了
学校教育部次長 長島慎一
学校教育部次長 兼 学務課長 石塚昌夫
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 上野明
学校教育部 指導課副主幹 佐々木智美
教育総務部 教育総務課長 西嶋秋人
資料作成委員会委員長 森井哲夫
資料作成委員会副委員長 谷口好男
各専門部会長
書記 教育総務課主幹 関根郁夫
教育総務課主任 烏丸美鈴
教育総務課主任 鈴木加代子
- 5 傍聴人 20人

6 日程及び審議結果

日程第1 開会の宣告

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 協議

平成28年度使用中学校用教科用図書の採択について

日程第4 議案の審議

議案第29号 平成28年度使用中学校用教科用図書の採択について

日程第5 閉会の宣告

7 会議録

日程第1 開会の宣告

(委員長) 皆様こんにちは。ただ今から、平成27年上尾市教育委員会第2回臨時会を開会いたします。本日は、傍聴の申出がございますか。

(教育総務課長) 20人の方から傍聴の申出がございます。委員長の許可をお願いします。

(委員長) 傍聴を許可します。ご案内をお願いします。

～ 傍聴人入場 ～

(委員長) あらためまして、皆様こんにちは。本日の臨時会でございますが、中学校教科用図書の採択に係る協議及び議案の審議を予定しております。今年度は、既に、資料作成委員会が作成した選定資料、各専門部会が作成した調査研究資料、各中学校からの調査研究資料、各中学校保護者からのアンケート、教科書編集趣意書等を配布しておりますので、委員の皆様におかれましては、十分、研究をされていることと思います。中学校教科用図書の採択につきましては、慎重審議の上、採択を行いたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。それでは、日程にしたがいまして、会議を進めます。

日程第2 本臨時会の会議録署名委員の指名

(委員長) 「日程第2 本臨時会の会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、委員にお願いいたします。

(委員) はい。

(委員長) 続きまして、「日程第3 協議」でございますが、その前にお諮りいたします。日程第4の採択に係る「議案の審議について」でございますが、これにつきましては、委員の皆様の率直な意見の交換を行った上で、適正かつ公正な採択を行う必要がございますので、この審議についての会議につきましては、これを公開しないこととしたいと存じますが、ご異議はございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(委員長) それでは、ご異議がないものと認め、採択に係る議案の審議につきましては、会議を公開しないものとして、決定いたしました。

日程第3 協議

(委員長) それでは、「日程第3 協議」でございます。本日は、本年度採択いたします教科用図書に関しまして、採択に必要な資料を作成するために設置されました教科用図書選定に係る資料作成委員会が作成した選定資料について、報告いただけるということです。それでは、教育長、よろしくお願いいたします。

(教育長) 本日は、私から教科用図書の採択につきまして、委員長にお願いをいたしまして、臨時会を招集していただきました。皆様ご案内のとおり、今年度は、中学校において使用する教科用図書の採択を行う年度であります。これは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律に基づいております。教科用図書は、学校教育において、教科の主たる教材として使用される重要なものであります。上尾の子どもたちの学習に最も適切な教科用図書を採択することは、私たち教育委員会の重要な責務の一つでございます。教科用図書の採択でございますが、採択の権限は教育委員会にございます。採択については、教育基本法、学校教育法、中学校学習指導要領の目標をふまえ、全ての生徒にとって教育上有効かつ適切なもので、しかも地域の実態に即したものを文部科学省「中学校用 教科書目録」の中から、1種目につき、1種類の教科書を選定し採択します。通常、4年間同一の教科用図書を使用します。このたびの採択結果は、採択後、上尾市のHP等を通じ、公表する予定となっております。今回の採択では、15種目、66者の教科用図書がありました。専門部会では、9部会、42名の校長、教頭、教員が関わって分析をし、その後、資料作成委員会で、13名の委員が資料としてとりまとめました。また、その他に、各中学校での分析結果や保護者の意見もいただき、今回資料として、まとめさせていただいております。委員の皆様におかれましても、お忙しい中にもかかわらず、各教科書発行者の教科用図書を調査研究していただいたことと存じます。本日は、すでに配布させていただいております各教科の専門部会、資料作成委員会で作成いたしました研究結果について、ご報告させていただきたいと存じます。なお、報告につきましては、資料作成委員長の進行の下、各教科の専門部会長から教科用図書の特色などについて、ご報告を申し上げ進めさせていただきます。それでは、教科用図書選定資料作成委員会委員長、よろしくお願いいたします。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) ただ今から、平成28年度使用中学校教科用図書の採択に係りまして、資料作成委員会による選定資料を報告いたします。はじめに、配布させていただいております、お手元の資料につきまして、説明申し上げます。配布させていただいております資料は、ファイル資料2冊と埼玉県教育委員会の調査資料でございます。本日は、ファイル資料の1 資料作成委員会が

作成しました選定資料をもとに報告させていただきます。今回、採択する教科書は、平成28年度から4年間、中学校で使用することになります。ファイル資料の裏表紙には、各教科書発行者が発行しております教科用図書の種目一覧になっております。それでは、また元に戻っていただきまして、1 選定資料をご覧ください。これから報告をいたします各教科の教科用図書の研究結果資料でございます。この作成過程を御説明いたします。上尾市立小・中学校使用教科用図書の採択に関する規則に基づき、上尾市立小・中学校の教員から各教科の専門的知識を有する教員を専門部員として任命し、全ての教科書発行者の教科用図書について、調査研究いたしまして、まとめたものが、2 調査研究資料①です。この資料は、教科書発行者ごとに1枚となっております。それを、資料作成委員会で、さらに調査・研究し、作成したものが調査研究資料②です。ファイル資料の3は、各中学校の教員による調査研究結果です。ファイル資料の4は、各中学校の保護者からのアンケート結果です。ファイル資料の5（別冊）、文部科学省がまとめました各教科書発行者の教科書編集趣意書となっております。以上、配布させていただいております選定資料の説明とさせていただきます。それでは、これから各教科の報告に入らせていただきます。よろしく申し上げます。はじめに、国語及び書写につきまして、国語科専門部会長が申し上げます。選定資料の国語をお開きください。

○国語科（国語）

（国語科専門部会長）国語科国語につきましては、5者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。

東京書籍株式会社は、学習指導要領の目標を受け、各領域別に構成、展開などの系統の目標と内容を示しています。基礎的・基本的な知識・技能の習得について、「てびき」に課題と内容の要点を記し、巻末に知識の参考となる内容を示しています。思考力・判断力・表現力の育成のために、「学びの扉」で整理・分類・分析等の思考の課題を取り上げています。主体的に学習に取り組む工夫として、脚注に漢字、漢字用例、語句の課題、「読書案内」が示されています。伝統的な言語文化（古典）については、古典作品の時代背景や作品の概要をつかむ現代文と古典作品を組み合わせて提示し、本文の下に現代語訳全文を付けています。

学校図書株式会社は、学習指導要領の目標を受け、「絆」「生命」等のテーマで各領域の単元を構成しています。基礎的・基本的な知識・技能の習得について、「学びの窓」でワークシート形式で課題を示し、巻末に文法の説明をまとめています。思考力・判断力・表現力の育成のために、話す・聞くではプレゼンテーション等の技法を取り上げています。主体的に学習に取り組む工夫として、脚注に漢字、語句の課題、「読書を広げるために」が示されています。伝統的な言語文化（古典）については、作品の解説となる現代文の中に、古典作品の本文を入れ込んで提示し、本文の横に部分的に現代語訳を付けています。

株式会社三省堂は、学習指導要領の目標を受け、領域別教材一覧で「つきたい力」、言語活動を示し、小説・報告・説明等の文種を示しています。基礎的・基本的な知識・技能の習得について、「学びの道しるべ」で目標と課題を示しています。思考力・判断力・表現力の育成のために、話す・聞くでプレゼンテーション等の技法を取り上げ、巻末に多様な思考や表現の方法を示しています。主体的に学習に取り組む工夫として、脚注に熟語、用例の課題を示し、単元ごとに「私の本棚」で書籍紹介があります。伝統的な言語文化（古典）については、本文の下に現代語訳全文を付け、難語は本文の最後に語釈を示しています。単元末に作品と作者の解説を示しています。

教育出版株式会社は、学習指導要領の目標を受け、説明・小説等の文種を示してテーマ毎に各領域で単元を構成しています。基礎的・基本的な知識・技能の習得について、「みちしるべ」で目標と評価、課題、要点を示し、巻末に文法の解説を掲載しています。思考力・判断力・表現力の育成のために、「学びの重点」で情報処理や思考の課題を取り上げています。主体的に学習に取り組む工夫として、脚注に、漢字、語句、表現の課題、単元ごとに「読んでみよう」という読書案内が示されています。伝統的な言語文化（古典）については、作品のあらすじの理解を補う現代文と本文で構成され、本文の横に部分的に現代語訳を付けています。「四季のたより」で和歌や俳句などを紹介しています。

光村図書出版株式会社は、学習指導要領の目標を受け、説明・論説等の文種を示して複数の領域で単元を構成しています。基礎的・基本的な知識・技能の習得について、目標、課題、要点、振り返りを示し、巻末に学習用語を一覧にしている。思考力・判断力・表現力の育成のために、話す・聞くの

領域でプレゼンテーション等の技法を取り上げています。主体的に学習に取り組む工夫として、脚注に語句の課題、新出漢字、「広がる読書」が示されています。伝統的な言語文化（古典）については、代表的な作品の冒頭の部分を掲載しています。作品のあらすじを補う現代文、本文、現代語訳全文で構成され、単元末に作者・出典の解説を示しています。これで国語の報告を終わります。

○国語科（書写）

（国語科専門部会長）続きまして、国語科書写についてご報告いたします。国語科書写につきましては、5者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。

東京書籍株式会社は、学習指導要領の目標を受け、系統的に内容を配置し、各学年の最終単元は実生活で活用する内容になっています。基礎的・基本的な知識・技能の習得については、単元のはじめに目標、由来、学び方の要点等を文章で示しています。穂先の動きを朱墨の濃淡で示し、「広げよう」で硬筆と関連を図っています。思考力・判断力・表現力の育成のために、「調べよう」で学習課題を示し、活動を通して課題を解決しながら習得する構成になっています。主体的に学習に取り組む工夫として、言葉や用紙等を選んで書式を考えて書く単元を各学年に配置しています。話題・題材の選定は、古典作品のほか、レポート、ノートなど他教科との関連を図った内容を挙げています。

学校図書株式会社は、学習指導要領の目標を受け、各教材に学習のねらいが示され、学年毎に内容を系統的に繰り返し配列しています。基礎的・基本的な知識・技能の習得については、半紙と同サイズの手本を掲載しています。点画の筆の動きを点画朱墨で示し、その横に要点や運筆を図示しています。毛筆の学習を活かした硬筆の課題を設定しています。思考力・判断力・表現力の育成のために、「考えよう」で要点に気づかせる課題を示しています。主体的に学習に取り組む工夫として、3学年で筆記用具、手紙、のし袋、色紙等の実用的な作例を示すほか、史跡の文字、篆刻などの発展的な事項を掲載しています。話題・題材の選定は、学校行事や季節の行事に関連した内容を挙げています。

株式会社三省堂は、学習指導要領の目標を受け、楷書から行書へ段階的に配置し、課題を確かめながら表現する構成になっています。基礎的・基本的な知識・技能の習得については、手本に書き順を示し、硬筆で記入して要点を練習する欄を設けています。運筆を書き手の目線から理解できるように立体的に示しています。思考力・判断力・表現力の育成のために、「考えよう・話し合おう」で字形の特徴などを協同的に考えて書く課題を示しています。主体的に学習に取り組む工夫として、手紙・掲示物などの作例を挙げて日常で生かす場面を提示しています。話題・題材の選定は、他教科のノート、メモ、掲示物、パソコンと組み合わせたプログラムなど、日常の書式を作例として示しています。

教育出版株式会社は、学習指導要領の目標を受け、楷書の復習から発展、行書の導入から発展と系統的、段階的に構成されています。基礎的・基本的な知識・技能の習得については、半紙と同サイズの手本を掲載しています。単元の始めに学習のねらいを箇条書きで示しています。穂先の動きを朱墨の濃淡で示し、要点や運筆を示しています。試し書き、まとめ書きで繰り返し練習する欄を設けています。思考力・判断力・表現力の育成のために、「考えよう」で要点を意識して表現する課題を提示しています。主体的に学習に取り組む工夫として、「生かそう」で学習事項を活用して自分で作品を作成する活動例を挙げています。話題・題材の選定は、「枕草子」「走れメロス」等古典作品や文学作品があります。

光村図書出版株式会社は、学習指導要領の目標を受け、楷書・行書・実的な活用を段階的に配列しています。基礎的・基本的な知識・技能の習得については、見開き2ページで1作品を示し、目標、課題、運筆を示す朱墨、硬筆でのなぞり書きや書き込み欄を設けています。思考力・判断力・表現力の育成のために、情報を集めたり整理したりする時のマッピングやアンケート調査用紙等の思考に関する表現を複数掲載しています。主体的に学習に取り組む工夫として、生活の中で書写を活かす場面を提示し、実的な書類の書き方や場に応じた書体の選択などを挙げています。話題・題材の選定は、「いろは歌」「平家物語」などの古典作品や学校行事での作例を示しています。これで、報告を終わります。

（委員長）以上で、国語書写についての説明が終わりました。皆様、意見・質疑等ございますか。

（委員）せっかくですから、読ませていただきましたし、とりまとめた資料作成委員さんお疲れ様で

す。私も全部読んで、国語については、東京書籍は、四季を楽しむ言葉が良いと思いますし、身に着けさせたい国語の力も明確に載っているなど、古典も写真も充実して載っているなど感じました。また、光村図書出版は、身に着けさせたい国語の力を重点に見やすく、使いやすく、指導しやすい、学習しやすい構成になっているなど、特に古典は、資料が充実していて、基礎の広がりや深まりが学年の発達段階で面白みのあるように、吸い込まれやすく工夫されているなど感じました。それぞれの教科書会社も工夫されていて、わかりやすく、写真なども充実しているなど感じました。特に光村図書出版は、文学教材なども生活のものから今まで読み継がれていたものがバランス良く載せられているし、説明文教材などのテーマも幅広かったなど感じました。日常生活に生かせる場面も意識して構成されているし、他教科とのつながりもあって、大変見やすい教科書にまとまっているなど感じました。教育出版なども言語活動に話題を組み合わせて載せられているし、活用しやすい工夫がされているなど感じました。三省堂なども古典教材の写真が素晴らしく、見ていて楽しくなるような構成で、対話劇のようなものが載っていて、表現力を着けさせようとするねらいがわかって大変良かったなど感じました。どの教科書会社も素晴らしい構成で、身に着けさせたい国語の力を良く考えているなど感じました。

書写については、東京書籍は、実生活に広げていく書写指導も織り込まれていて、身近な活用術も紹介されていてとてもよかった。書き込み欄が多く練習しやすいのかと思った。巻末の唐の書家や古典にも触れていて、知識を豊富にさせるなど感じました。光村図書は、ポイントが書き込み式になっていて、大変勉強しやすく、楷書と行書を比べながら指導できるのも良いのではないかと思います。書写の実用性に気付かせる工夫がされているなど感じ、授業の展開がしやすい構成になっていて、基礎、学習、資料というように分けられていて良いなど感じました。教育出版は、国宝や文化財などの書が紹介されていて、歴史とのかかわりを学ぶことができ大変良かったのではないかと思います。三省堂は、書写はコミュニケーションをとるという観点からつくられているというもので、それもまた面白い観点だと思いました。学校図書株式会社は、手本が原寸大で実技指導がしやすく工夫されているなど感じました。

(委員長) その他どなたかありますでしょうか。それでは私から述べさせていただきます。国語に関しては、思考力、育成力の育成を中心に見させていただきました。学びの手だてが具体的に書かれているのかという点を見させていただきました。全ての教科書から、私はある観点から見たのですが、その教科書を使って、その教科が好きになるのかという観点を重要視して私は見ました。国語に関しては、教育出版は、大変勉強しやすそうだなと感じ、光村図書は、学習の見通しが大変すばらしいと感じました、一点先生にお伺いしたいのが、普段子どもたちは、硬筆を主に使用しているわけですが、書写に関しては、毛筆に接するわけですが、硬筆と毛筆を関連付けさせるポイントが教科書によく書いてありますが、これらの教科書にその点はどのように書いてあったのでしょうか。

(国語科専門部会長) 毛筆の筆遣いは、硬筆にどのように生きるかということで、具体的な練習問題となっていて、それを練習することで学べるようになっていきます。

(委員長) なるほど。そうすると光村図書では、直接教科書に書き込むということになるわけですね。先ほど委員が実用性を理解させるとおっしゃいましたが、そういうことなのかと思いました。書写というのは、日本独特の毛筆という文化で、子どもたちが海外等に行ったときに筆一本で半紙に書いて毛筆を披露することは、日本文化を海外に広めることになり、大変良いことなので、そういう意味で毛筆との関係性、実用性を理解させるといのがよく書かれていて大変良いと思いました。私からは以上です。その他はよろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) 続きまして、社会・地図につきまして社会科専門部会長が

説明申し上げます。

○社会科（地理的分野）

（社会科専門部会長）社会科地理的分野について、4者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。東京書籍株式会社は、各章の最後に「表」「ウェビング」「イラストマップ」といった多様な方法での学習内容のまとめがあります。主な地形とテーマに応じた基本的な用語や現象など、知識・技能の習得を図っています。「ためしてみよう」では資料を活用して読み取る課題を設定しています。主体的に学習に取り組めるよう「地理にアクセス」により、生徒の興味・関心を引き出す工夫がされています。教育出版株式会社は、「領土」「環境」「防災」などの課題に対して、多くの資料を用いて多面的に考察する手立てがなされています。毎時間の学習でステップ2ではやや発展的な内容で表現力や思考力を高める内容となっています。主体的に学習に取り組む工夫として、紙面の構成に統一感があり、中学生、かえる、ふくろうといったキャラクターが登場し、要点について考えさせる内容構成となっています。株式会社帝国書院は、「防災」「共生」「環境」といった今日的課題を取り入れています。章末では、各ページの要点を重要語句や文章で答えさせる形のまとめとなっています。「説明しよう」はグラフを読み取りまとめさせる内容となっています。見開き1時間ごとに導入資料から疑問が吹き出しの形で示されているため、課題意識を持って学習に臨めます。特設ページやコラムで、生徒の興味・関心を引き出しやすくしています。日本文教出版株式会社は、言語活用コーナーで「読み取ろう」「考えよう」などはっきりとした課題が設定されています。章末に各章の重要用語や気候、テーマに沿った復習があります。「読み取ろう」では地図や資料からまとめさせる発問が多く見られます。主体的に学習に取り組む工夫として、「確認」と「活用」により、授業のまとめやグループ学習での話し合い活動へ展開しやすくなっています。

○社会科（歴史的分野）

（社会科専門部会長）続きまして、社会科歴史的分野についてです。社会科歴史的分野につきましては、8者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。東京書籍株式会社は、単元導入で各時代のあらましを俯瞰させ、見通しを持ち、学習意欲を喚起するようになっています。導入資料、学習課題、本文、確認と統一し構成されています。毎時間の「確認」は、学習内容の説明や、原因、結果を自分の言葉で表現する言語活動の伴う課題設定になっています。「歴史スキル・アップ」などのコーナーで、発展的かつ自主的に調べる内容の課題が設定されています。教育出版株式会社は、巻頭の「歴史の中の言葉」で名言を紹介し、人物や文化遺産などを分類させたりして、学習意欲を喚起しています。「ふりかえる」では「ステップ1」「ステップ2」と分けてまとめの課題を示し、キャラクターの設問などで、思考力が深まるように工夫しています。章の「学習のまとめと表現」で、穴埋め年表や学習を深める課題を掲載し、自ら考え取り組むことができるようになっています。株式会社清水書院は、多文化共生の重要性を学び国際協調の精神を育てるために、歴史上の人々が、郷土や国家の発展に尽力してきた人について記述されています。各時代とも導入の問かけに対応した学習のまとめを行う構成になっています。「もっと知りたい歴史」で、歴史にまつわるエピソードを紹介し、思考力の育成等を行っています。章末では、年表による学習内容の整理と、自分の言葉で表現する学習活動が設けられています。株式会社帝国書院は、歴史の大きな流れを理解させるために、各時代の最初に、その時代の一場面のイラストを描いた「タイムトラベル」があります。一時間が、導入資料、「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」で構成され、時代の特色をとらえる学習に配慮しています。「確認（説明）しよう」では、自分の言葉でまとめを行えるようになっています。特集「歴史を探ろう」では学習内容を広げたり深めたりすることができます。日本文教出版株式会社は、「とらえよう！時代の転換」で時代比較をし、本文や資料で学習を深め、最後に時代を大観できるようになっています。系図の見方など歴史学習に必要な知識・技能を解説するコーナーを設けています。単元のはじめに「時代の転換のようす」を資料から考えるページを設けています。図版にマークを添えて、読み取る視点を与え資料を主体的に読み取り考察できるようになっています。株式会社自由社は、「人物クロ

ーズアップ」で我が国の歴史に対する積極的な理解と愛情を深め、国民としての自覚を育てようとしています。序章に「歴史のとらえ方」を設け、調査の技能を学ぶようになっています。章末の「〇〇とはどんな時代か」で学んだことを再構成し、時代の特色を言葉で表現するようになっています。「もっと知りたい」「人物クローズアップ」などで学習内容を深め主体的に学習を進めることができます。株式会社育鵬社は、「歴史の名場面」「歴史ビュー」などで我が国の歴史に対する理解と愛情を深め、国民としての自覚を育てるようになっています。各章の冒頭に課題が示され、資料を読み取る技能を習得するようになっています。「歴史人物 Q&A カードをつくろう」や「歴史新聞をつくろう」の活動では、考えを自分の言葉で表すようになっています。「歴史の名場面」などの歴史読み物を通して、主体的に学ぶことができます。株式会社学び舎は、学習のまとめでは、4 人班で話し合い活動を行うなどにより、言語活動の充実に力を入れています。知識・技能の習得のために「歴史への案内」「歴史を体験する」「学習のまとめ」が設けられています。章末では、自分の言葉でまとめをするようになっています。各時代の導入では「学習課題」が示されており、時代の特色を考えさせながら主体的に学習を進められるようにしています。これで社会科（歴史的分野）の報告を終わります。

○社会科（公民的分野）

（社会科専門部会長）続きまして、社会科（公民的分野）につきましては、7 者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。東京書籍株式会社は、今日的な課題を新聞資料などで興味をもたせ、参加型学習で言語活動ができるようになっています。1 時間を、「導入資料」から「学習課題」「本文」「確認」の流れで構造化しています。「X 市の市長に立候補しよう」「コンビニエンスストアのお弁当を企画しよう」などシミュレーション学習で思考力の育成を図っています。学習内容を広げたり、深めたりする「公民にアクセス」「ティークレイク」を掲載しています。教育出版株式会社は、終章のレポート「未来への私の約束」で、持続可能な未来をつくるために大切なことを考えさせています。「学習課題」に対応した「ふりかえる」ステップにより、学習内容の定着を図るようになっています。ディベート、ディスカッション、プレゼンテーションなどの活動を取り入れています。「公民の窓」では身近で具体的な事例を取り上げて、興味・関心を高めるようになっています。株式会社清水書院は、終章で「持続可能な未来へ」で学習のまとめとして、よりよい社会の形成に向けて卒業論文を書く課題が設定されています。知識・技能の習得のために、「目標」を明確に表記しています。本文の説明と合わせ、風船マークの「調査」の設問で、調べたり、考えたりさせています。序章「私たちと現代社会」において、固有の伝統と文化を持つ国同士が尊重し合い、交流を深めることの大切さが示されています。株式会社帝国書院は、「クローズアップ」「羅針盤」で、国際社会の諸問題の解決に向けた努力や相互協力の大切さを考えさせています。「トライアル公民」では「まちづくり」「企業づくり」などを考えさせ、多面的・多角的に考察し、意見交換ができるようになっています。1 時間が、「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」という流れで構成されています。東日本大震災で再確認された「助け合い」「和」の精神を例示しています。日本文教出版株式会社は、個人情報や労働問題などの今日的な人権問題を取り上げ、「個人の尊重」「権利と義務」について理解を深めています。「情報スキルアップ」で情報収集、読みとり、伝え方、活用方法などの技能を高めるようになっています。「公民ズームイン」では「東日本大震災」「持続可能な社会」などを考える場として設けています。各編冒頭に「ナビ」のコーナーを設け、何をどのように学習するのかが説明されています。株式会社自由社は、人権や義務について、互いの権利を尊重し義務を果たすことを学ぶようになっています。章末「学習のまとめと発展」で、重要語句を確認し、課題を選んで追求する学習を設けています。「もっと知りたい」では憲法第 9 条や企業は誰のものかについて、多面的・多角的に考察するようになっています。見開きページごとに「ここがポイント！」を設けることで、自主学習を進めやすくしています。株式会社育鵬社は、「権利や義務」について今日的な事例を新聞やコラムで取り上げ、互いの権利を尊重し義務を果たすことを学ぶようになっています。章末「学習のまとめ」で重要語句を確認するワークシートが設けられています。新聞社説を両論併記し、ディベートを行わせ、多面的・多角的な考察の視点を養っています。郷土の史跡や景観を活用した街づくりの様子が掲載されています。これで、社会科（公民的分野）の報告を終わります。

○社会科（地図）

(社会科専門部会長) 続きまして、社会科(地図)については、2者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。東京書籍株式会社は、東日本大震災などの防災、我が国の領域、環境保全など今日的な課題について対応した構成となっています。巻頭の「この地図の活用方法」で、基本的な地図の活用方法が詳しく説明されています。資料のポイントや考察の視点をキャラクターのふき出しで示し、資料を読み取る力を高め、考察を深められるようになっています。ご当地キャラクターなどを活用し、学習に取り組む意欲や態度が高まるよう工夫されています。株式会社帝国書院は、日本各地域の伝統や文化を扱い、我が国や郷土を愛する心を育めるよう構成されています。巻頭で地図帳の使い方について、オーストラリアを例に、中学1年生向けのシンプルな構成で、具体的に説明しています。「地図を見る目」で読み取る力や「やってみよう」のコーナーで言語活動が促されている。協同学習で活用できる資料が掲載され、気づきや学習の手がかりなども提示されています。はっきりとした色使いを採用しています。これで社会科地図の報告を終わります。

(委員長) それでは、意見または質疑ございますか。

～委員挙手～

(委員長) 委員お願いします。

(委員) はい、質問よろしいでしょうか。詳しい地図の研究ありがとうございました。いずれも地図とか写真など細部までわかりやすいものだというのは理解できました。地理と地図というのは、教える側からは関連性があるのかどうかということ、同じ出版者の方が使いやすいというのが、専門部会では意見としてありましたでしょうか。

(社会科専門部会長)

専門部会の中では、地理と地図について出版者が違っても使いづらいという意見はありませんでした。

(委員長) その他ございますか。

(委員長職務代理者) それでは、地図なのですが、大変色もきれいで、グラフとかも見やすくなっていると感じました。親が見て、とてもわかりやすいという、親も勉強したいという意見もあるかと思いますが、そのような視点で私も見させていただいていますが、資料になるものがしっかりできているというところが一番大事かと思しますので、自分たちの生活のことを考えたり、興味関心や意欲を持って取り組めるものが良いと思いました。

(委員長) はい、委員お願いいたします。

(委員) はい。特に社会科の歴史的分野は、私が見させていただいた教科書は全て、写真とかイラストや絵とかが最初に出てきて、つい戦後などの写真とかをすぐに見てしまう。それを見ているとどうしても活字を読みたくなる。そして、活字を読むと全体的になるほどそうかと分かり、中学生でも歴史を学ぶのに大変学びやすい構成になっているなと感じました。指導される先生も、色々な問題が起きている内容について指導されるのは大変だとは思いますが、どの教科書も大変わかりやすくなるほどというように構成されているなと感じました。指導する先生、御苦労さまですという感じです。

(委員長) その他ございますか。私から何点か述べさせていただきます。まず率直な意見なのですが、最近の教科書は素晴らしいなと感じました。一つ一つお話いたします。地理に関してなのですが、地理的思考力、すなわち地図を見て何を感じるかというのを子どもたちはどう学ぶのかなということをお私にはポイントを置くことにしました。ただ地図を見るのではなく、こういう地形があるからこういう気候が生まれる、だからこういう資料が載っていて、だからここは雨が多いのだなということが地理的思考力だと思うのですが、今の教科書はそういうものが順番に学習できるなど大変感動しました。次に歴史なのですが高校に行きますと、日本史と世界史に分かれますが、中学生の生徒は歴史ということで学びます。そうしますと世界と日本ということで、俯瞰するということが重要で、ある者は下欄に略年表が載っていて、そうすると今ここを学んでいると常にフィードバックしながら学習ができるので、こういうところが大変良いなと思いました。次は公民なのですが、どうしても法令集というものが入ってきますが、法律の用語も巻末に載っていて、それに解説がされていますが、それも1教具の中で、憲法なら憲法、何々の法律なら何々の法律というものを学ぶということがしっかり記載されていて良いなというように思いました。最後に地図ですが、地図ですので、パッと開いたときにきれいだと思うのはどちらかなという視点で見ました。日本というのは北海道、本州、四国、九州がありますが、一方、世界はこのようになっているのだなと、でもこういう地図ではないものをやるとヨーロッパはこれくらい近いのだなと最近の地図は良くできていて、そのあたりが俯瞰でき、そのあたりがポイントなのだと感じました。いずれにしても社会という全体は、社会人になってからも色々なところで文化的に役立つ基礎となる学習ですので、そのような中で先生方がどれを使って指導するかということをお、専門部会では大変検討していただいたと思いますので、御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) 続きまして、数学につきまして、数学科専門部会長から報告申し上げます。

○数学科

(数学科専門部会長) 数学につきましては、7者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。はじめに、東京書籍でございます。東京書籍の教科書は、「数学を利用する活動」や、「説明し、伝え合う活動」を促し、「活動のねらい」が明確になるように配慮されています。『例』『解答』『たしかめ』『問』が配列され、『ちょっと確認』『学びをつなげる』では「既習内容」が、『基本の問題』では「例」などが、それぞれ示され、振り返りができるように構成されています。思考力等の育成のために、『学び合い』のコーナーが、「右ページ」で始まり、「考えの例」が生徒に見えないように構成され、「次ページ」に「多様な考え」が用意されています。

また、意欲を喚起する『(Q)考えてみよう』が設定され、「見通しをもって学習」できるように構成されています。日常生活とのかかわりでは、『社会とつながる』などに、「数学を活用して調べる内容」が取り上げられ、「数学を学ぶ意義」が、実感できるような内容になっています。問題解決のポイントに、「生徒の挿絵と吹き出し」が用いられている、という特徴がございます。次に、『大日本図書』でございます。大日本図書の教科書は、「数学を利用」したり、「考えを伝え」たりして、「課題を解決」できるように配慮されています。「数」などを「教科書」に書き込み、『思いたそう』のページは、「既習事項」を振り返るように構成されています。また、『練習』『章の問題』『いろいろな問題』などに、「繰り返しの練習」が設定されています。思考力等の育成のために、『研究しよう』『レポートを書こう』のページを掲載し、「発表の仕方や書く活動」が示され、「言語活動」を意識した内容になっています。また、「身の回りに関連する課題」を扱い、興味・関心を高める構成になっており、さらに、巻末には、「幅広い知識」を習得するための『マスフル』が設定されています。

日常生活とのかかわりでは、『社会にリンク』に、「社会の各分野」における「数学の利用」が、「著名人の言葉」で紹介されています。「学習する内容の項目」が、「見開き2ページ」にまとめられている、という特徴がございます。続いて、『学校図書』でございます。学校図書の教科書は、「数学的活動の

目的」が明示され、「活動のよさ」を味わうことができるように配慮されています。『ふりかえりマーク』によって「既習事項」を示し、各所に『確かめよう』が配置され、また、『まとめの問題』『復習』には、「反復練習」が用意されています。思考力等の育成のために、『ふかめよう』『課題学習・自由研究』を設定し、身につけた「知識や考え方」を活用できるように構成されています。

また、「章の導入」で、「身近な題材」を扱い、『計算力を高めよう』は、「家庭学習」を意識した内容となっています。日常生活とのかかわりでは、『深めよう』『クローズアップ』に、「応用問題」や「身の回りの事象を活用する課題」が設定されています。また、「環境、福祉」などのコラムを扱い、「数学の有用性」に着目した題材が用意されています。各単元の始めに『目標』があり、新しい学習内容の「方向性」が明示されている、という特徴がございます。続いて、『教育出版』でございます。教育出版の教科書は、「数学的活動の具体例」が示され、「説明」や「話し合い」の設定がされています。各章の始めには、「既習事項」を確認する『学習をする前に』、続けて、「興味・関心」を高める『レッツトライ』、章末に『学習のまとめ』が、それぞれ設けられています。思考力等の育成のために、『数学で大切にしたい考え方』のページに、「数学的な考え方」を例示し、また、「多様に考えることができる課題」や「伝え合う場面」などが設定されています。本文中の『問』に、『伝えよう』『話し合おう』が配置され、『チャレンジコーナー』、『数学ミニ辞典』、『数学メモ』、『数学の広場』等では、「意欲を高める題材」が扱われています。日常生活とのかかわりでは、『みんなで数学』『自由研究』に、身の回りの事象に「数学」を活用する課題や問題が取り上げられています。学習課題が「挿絵と太字」で示され、例題に「簡潔な表題」が記されているという、特徴がございます。続いて、『啓林館』でございます。啓林館の教科書は、「事実や事柄」、「方法や理由」を説明したり、「発展、活用」したりする配慮がされています。本文に『ふりかえりマーク』が、『基本のたしかめ』に参照ページが、それぞれ示され、振り返りの設定がされています。また、『練習問題』は、「反復できる」構成になっています。思考力等の育成のために、『自分のことばで伝えよう』には、「理由などを伝え合う活動」が、『自分の考えをまとめよう』には、書く活動が、それぞれ設定され、『千思万考』が用意されています。また、「章の導入」に『みんなで話し合ってみよう』と示され、「主体的に協同で解決」を図る設定がされています。日常生活とのかかわりでは、「日常事象に関する問題」が取り上げられ、『身のまわりへひろげよう』や、別冊『Math Navi ブック』には、「数学を活用する課題」が設定されています。本冊の学習内容を生かして学ぶ『別冊』が用意されている、という特徴がございます。続いて、『教研出版』でございます。教研出版の教科書は、「討論や作業」を通して「事柄」を見つけたり、「問題」を解決したりできるように配慮されています。『クイックチャージ』に「既習事項」がまとめて示され、『確かめよう』『確認しよう』では「表題と参照ページ」が記され、「振り返りの設定」がされています。思考力等の育成のために、数学的活動に関する『問』に、『見つけよう』『伝えよう』『活用しよう』のマークが付けられています。また、『章の扉』に興味・関心を促すための題材が「見開き」で扱われ、各所に『やってみよう』が設けられています。日常生活とのかかわりでは、『数学探検』『やってみよう』に数学を「活用」して考え、「判断」する題材が用意され、また、「環境や福祉」などに関わる、「数学の有用性」に着目した「題材」が取り上げられています。『章の扉』が「見開き2ページ」で構成され、身の回りの事象を写した「写真や挿絵」が用いられている、という特徴がございます。最後に、『日本文教出版』でございます。日本文教出版の教科書は、「性質」を見つける、「数学」を利用する、「方法や理由」を説明するなどの「活動」が設定されています。『次の学習を学ぶ前』で既習事項が、『基本の問題』『くり返し練習』では参照ページや例が、それぞれ示され、振り返りの設定がされています。思考力等の育成のために、『やってみよう』に、「既習事項を活用」して考えたり、「調べ」たりする課題が、また、『話し合おう』に、「協同で解決」する課題が示されています。『章の扉』に、「学習の必要性」や「物語性」を重視した「課題や場面」が設定され、各所に『みつけよう』『考えよう』『やってみよう』という「問いかけ」が設けられています。日常生活とのかかわりでは、『生活への利用』『数学のたんけん』に、「生活や社会」の中で「数学を利用」して解決する「問題やコラム」が用意されています。『章の扉』が「見開き2ページ」で、「生徒の挿絵」が用いられ、「対話」する形式になっている、という特徴がございます。数学につきまして、「7者の教科書」の「研究結果」の報告は、以上でございます。

(委員長) ありがとうございます。それでは、質疑・意見ございましたら、お願いいたします。

～委員挙手～

(委員長) はい、委員お願いいたします。

(委員) はい。まとめお疲れ様でした。ご苦労様でした。数学は、イコール実生活だなど、7者を見させていただいて、各者とも実生活に結びつけながら楽しく学べるような構成になっているなと感じました。特に東京書籍は、問題や練習なども、上位の子も下位の子も学べるような幅広く主体的に学べるような問題の構成になっているなと感じました。大日本図書は一単位時間分の内容が見開き2ページにまとめられ学習しやすい構成になっていて、学習したことがすぐに復習できる構成になっているところが素晴らしいなと感じました。学校図書は協同学習に向けて取り組めるような工夫、話し合い活動とか言語活動を大事にして、そういう点で学び合いながら数学的力をつけていく構成が素晴らしいなと感じました。教育出版は、既習事項の復習から始まっていて、身近な具体物を用いて規則性や法則性を見つける活動が多く取り入れられているなと感心しました。啓林館は例題が丁寧に扱われていて、用語などの色使いがすばらしく、大変学びやすく構成されていると感じました。数研出版は練習問題の量がすごく適切で、無理なく授業で扱える量だと感じました。日本文教出版は、問題ごとの出題意図も明確にされていて、表現力や思考力の育成にもつながる構成になっていて、各者すばらしい構成になっていて、大変勉強になりました。以上です。

(委員長) ありがとうございます。その他ございますか。

(委員) それでは、ちょっとよろしいでしょうか。

(委員長) はい、それではお願いいたします。

(委員) はい。中学生くらいになると数学離れとか数学が嫌いだという生徒が増えてくると思いますが、それを少しでもなくそうという工夫がなされていて、数学そのものが身近なもので、普段の生活にこれだけ役立つのだとそういうものが子どもたちにわかるような工夫がされていると思いました。私たちの頃は、これはこれを覚えなさいというそういう教科書が多かったように思いましたが、優しく丁寧に子どもたちのことを考えてつくってあり、少しでも子どもたちに数学を理解してもらおう楽しんでもらおうという意志が伝わってきました。

(委員長) はい。それでは私の方から述べさせていただきます。とりまとめ、ありがとうございます。今委員から発言がありましたが、私、先ほど冒頭である教科書でこの教科書を使ったら、その教科書が好きになるかなという視点をポイントに選びましたということで発言させていただきました。数学は特にそうでした。数学は、あることを学習し、それが元に次のステップ、それで次のステップということで、最終的には微積に行くとかというのがありますが、あるステップでつまずくと、次のステップが分からないのでやめてしまい、最終的に数学が嫌いだよということになるので、それをいかに無いようにできるかという構成になっているか、すなわち数学が好きになれるかなという構成になっているか見ていくと、ある教科書が満点だとすると、それ以外のどの教科書もほぼ満点に近い点数ということになりました。つまりそれは何が言いたいかというと、日常生活とリンクをさせながら、数学というものが好きになるように好きになるように、どの教科書も工夫されているなと大変感じる事ができました。特に東京書籍がそのあたりが良く実感できるし、振り返りができるということで良く記載がされていましたし、数研出版は数学の教科書だなどというように感じました。また学校図書や教育出版も学習のまとめや例題の回答の良さとかが大変良い教科書であったなと感じました。とにかく生徒が数学を好きになれるという観点が昔に比べて強い教科書になっているのかなと感じました。

（教科用図書選定資料作成委員会委員長）続きまして、理科につきまして、理科専門部会長が報告申し上げます。

○理科

（理科専門部会長）理科につきましては、5者が発表しております。これらを研究しました結果を報告いたします。東京書籍株式会社は、単元の最初に、身近な事象の写真とともに既習内容とのつながりを示し、学習意欲を喚起するようになっております。観察・実験のページには、目的・方法・結果の見方・考察のポイントを示し、科学的に考える場面では、「考えよう」「調べよう」「推測しよう」等の見出しを色分けして示しております。読み物「科学でGo」等で、日常生活や社会・環境など実生活との関連を意識させるようになっております。大日本図書株式会社は、単元の最初に、これまでに学習したこと、これから学習することを示し、学習課題が明確にしております。観察・実験では、目的の確認、観察・実験方法の理解、結果のまとめ、考察、規則性の確認という流れで、思考力・表現力が身につくようになっております。読み物資料「トピック」や「くらしの中の理科」を掲載し、生活の中で理科が身近に感じられるようになっており、環境に関する内容には「環境マーク」がつけられています。学校図書株式会社は、単元の最初に、身近な事象の写真を紹介し、生徒の学習意欲を喚起するようになっております。「思い出してみよう」で既習事項を示し、「学習のまとめ」や「単元末問題」で基本的な用語の復習をするようになっております。観察・実験前には「基本操作」や「レポートのかき方」を示し、「考えてみよう」で、実験の結果を元に考察するようになっております。「科学の窓」や「科学を仕事に活かす」で日常生活との関連を学ぶようになっております。教育出版株式会社は、単元の最初に、身近な事象を紹介するとともに、「思い出そう」で既習事項を示し、学習意欲を喚起し、単元末の「要点と重要用語の整理」で基礎的な知識を復習するようになっております。観察・実験においては、「基礎技能」で基本的な技能を習得し、観察・実験の結果を表に記入して結果を具体的に確認した上で、考察するようになっております。イラストや読み物を活用して科学と日常生活との関連等を学ぶようになっております。株式会社新興出版社啓林館は、単元の最初に、学習内容に関連する事象を活用して学習意欲を喚起しています。観察・実験に際し、ねらいや方法、結果の処理、考察の流れをイラストや写真等で示し、基礎的・基本的な知識・技能が習得できるようになっております。読み物「ひろがる世界」等で実生活との関連を意識させるようになっております。別冊「マイノート」は、基礎的・基本的な学習内容を確認する部分と応用を含む問題集の部分からできております。これで、報告を終わります。

（委員長）それでは、質疑意見等をお願いいたします。

～委員挙手～

（委員長）はい、委員お願いします。

（委員）はい。理科もやはり実生活だなと読んでいて感じました。子どもの実生活に身近なものを題材にした取り上げ方をして理科を好きにさせたいという意図が各者とも出ているように感じました。特に東京書籍は、図や写真、字の大きさなどもわかりやすく、レポートの書き方とかも大変丁寧に指導してあって、書きやすいようになっているなど感じ、実験や観察の流れが、仮設、結果、考察とわかりやすくまとめられていて、すごく勉強しやすい教科書になっているなど感じました。大日本図書は放射線についてすごく詳しく書いてあり、私もすごく勉強になりました。中学に入って、1年生に

なって理科を勉強するというので、実験レポートやノートの書き方が詳しく紹介されていて、数学との関連が載っていて、非常にわかりやすくまとめられているなどと思いました。啓林館は実験の仕方や、グラフの書き方が丁寧で、写真も多く、生徒が見るだけで興味が深まるような工夫がされていると感じました。教育出版は、要点と重要用語の整理がわかりやすく、室も量もグレードが上がっているなど、量的にも質的にも一歩上がった構成になっていて、授業計画も立てやすく話しやすく、章や単元のまとめがしやすい構成になっているなどと感じました。授業する側も授業受ける側も大変進めやすい構成になっているなどと感じました。学校図書は、とてもわかりやすい実験の様子が写真で扱われているところは、指導しやすく、生徒も一目でわかるような工夫がされていると感じました。以上です。

(委員長) ありがとうございます。その他何かございますか。よろしいですか。はい、私から1点だけなのですが、理科というものは、レポートを書く勉強をするということを経験する科目だと思っています。それはどういうふうになるのかなど実験をして、その結果を求めて考察を求めて、規則性をもっていくと、高校でもそうですし、大学でもそうです。科学の実験というのは大体そのようになっていますし、その基礎を中学校で学ぶとそのための教科書という見方を私はさせていただきました。実験をどう進めていくかと、写真であったり、実験に使う道具であったり、それをどう説明をしていくか、また実験に対してどのように注意をするか。ある実験をしたら、どうレポートにして、それを他の人に説明をしていくかということが、どの教科書も特徴ある書き方をされていました。東京書籍は、レポートに関する学習がわかりやすいなど、学校図書は、レポートが大変はわかりやすいなど、啓林館のマイノートは、なるほどこのようにすればわかりやすいなど、教育出版は、理科の教科書そのものだなという感じもしました。とにかく理科という事に関して、どう日常生活の中にいろいろな考えを論理的に考えていくかという学習の基礎が学んでいる教科書というのは、なかなか選ぶのが難しかったです。本当にありがとうございました。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) それでは、ここで暫時休憩をお願いいたします。その間に、次に報告する資料作成委員の準備をお願いいたします。次回の再開は、午後3時40分から、音楽を行います。

～ 休 憩 ～

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。音楽につきまして、音楽科専門部会長が報告申し上げます。

○音楽科（一般）

(音楽科専門部会長) 音楽科（一般）につきましては、2者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。はじめに、「学習指導要領等の関わり」について、2つ目として「基礎的・基本的な知識・技能の習得」3つ目として「思考力・判断力・表現力等の育成」4つ目として「主体的に学習に取り組む工夫」以上4点につきまして説明させていただきます。教育出版株式会社は、教科書の構成として、学習指導要領に基づいた3つの柱が設定され、〔共通事項〕を窓口に各教材が示されています。「基礎的・基本的な知識・技能の習得」の点では、発音・発声・姿勢、息のコントロール・合唱形態等の基礎的・基本的な技能を学習するようになっています。「思考力・判断力・表現力等の育成」に関しましては、思考・判断につながる質問や助言が示され、〔共通事項〕を中心に知覚・感受したことを書き込める部分があり、伝えたり、話し合ったりできるようになっています。また、音楽を形づくっている要素を感じ取って聴き、言葉で説明する構成になっています。また、主体的に学習が

進められるよう、表現や言語活動、創作活動が段階を追って設定されています。

株式会社教育芸術社は、教科書の構成として、学習指導要領にそって「内容」及び〔共通事項〕と教材との関係や・歌唱・創作・鑑賞の活動が横断した関連図が示されており、そういった流れで学習が展開できます。「基礎的・基本的な知識・技能の習得」の点では、ゲーム等を通して、基礎的な内容を繰り返し確認したり、学習したりできるようになっています。「思考力・判断力・表現力等の育成」に関しましては思考・判断を行うための指針となる問いかけや場面が示され、表現を工夫したり、思考した内容を記述したりする構成になっています。また、曲の構成をパートの役割と〔共通事項〕とを支えに知覚・感受し、自分の言葉で説明したり、根拠をもって批評したりできるよう、手順を追って具体的な活動内容が示されています。主体的な学習が進められるよう、学習活動の手順や学習に必要な情報が示されています。また、創作活動が段階を追って設定されています。これで、報告を終わります。

○音楽科（一般）

（音楽科専門部会長）音楽科（器楽合奏）につきましても、2者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。器楽合奏の方も、はじめに「学習指導要領等の関わり」について、二つ目として「基礎的・基本的な知識・技能の習得」3つ目として「思考力・判断力・表現力等の育成」4つ目として「主体的に学習に取り組む工夫」とその他につきまして説明させていただきます。教育出版株式会社は、教科書の構成として、「各楽器の基礎を身に付ける部分」と、「アンサンブルを中心とした部分」、「能力を伸ばす部分」で構成されています。また、「基礎的・基本的な知識・技能の習得」の点では、S.R.とA.R.のどちらを用いても学習できるよう、両方の運指が示されています。「思考力・判断力・表現力等の育成」のために、表現を工夫して演奏するための具体的な問いかけやアドバイスを示され、思考・判断・表現ができるようになっています。「主体的に学習に取り組む工夫」では楽器の奏法が分かる写真が示されているとともに、楽器のパートを選んだり、創作活動が手順を追って示されていたり、主体的に学習できる構成になっています。また、使用している楽器の数ですがリコーダー、ギターと5種類の和楽器となっています。株式会社教育芸術社は、学習指導要領にそって「内容」に示された指導事項及び〔共通事項〕が関連し、それが一目で分かるよう示してあります。また、「基礎的・基本的な知識・技能の習得」の点では、小学校で学習する内容を系統的に発展できるよう配慮されています。「思考力・判断力・表現力等の育成」については、曲の構成をパートの役割と〔共通事項〕とを関連させ、思考・判断させる場面があります。また、思考・判断を行うための助言もあります。「主体的に学習に取り組む工夫」では、学習に必要な情報が示されており、演奏の手順が分かる写真や説明があり、創作活動が手順を追って示されています。また、使われている楽器ですが、リコーダー、ギターと5種類の和楽器と12種類の打楽器を取り上げています。これで、報告を終わりにします。

（委員長）ありがとうございました。それでは質疑・意見をよろしく願いいたします。

～委員挙手～

（委員長）はい、委員お願いします。

（委員）はい。とりまとめお疲れ様でした。ありがとうございました。今、先生のお話を聞いて両者とも子どもの学習を主体的に学べるような構成になっていることがよくわかりました。特に教育出版の方は、写真や図、絵などカラーのユニバーサルデザインになっていて、配慮がされているな、レイアウトや内容が見やすくなっているなと感じましたし、小学校からの積み上げとなる基礎力の定着を図るコラムなどもあるし、演奏家のページがあるといくのが印象的でした。何しろリコーダーで吹ける曲が大変多く載っているし、練習曲が多いなど、子どもたちが自主的にリコーダーの練習できるようになっているなと感じました。我が国の郷土を愛する心や他国の文化を尊重する態度を育成する内

容になっていて、音楽から自分の国の良さ、また他国の良さを学びとらせる工夫がされているなど感じました。また、教育芸術は、具体的な旋律づくりの工夫が各学年ごとにあるなどと思いました。歌舞伎を生徒たちでやってみようというページがあって大変面白いなど、勸進帳は子どもたちにビデオは見せますが、それを子どもたちが実践してやってみようというコーナーは、大変活動的で面白いということと、アンサンブル曲など充実して入っていて、手拍子を活用した曲が入っていて、そういう点でおもしろい構成になっているなど感じました。以上です。

(委員長) ありがとうございます。その他何かございますか。よろしいですか。はい。音楽科専門部会長ありがとうございました。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) 続きまして、美術につきまして、美術家専門部会長が報告申し上げます。

○美術科

(美術科専門部会長) 美術科につきましては、3者が発行しております。これらを研究した結果を報告いたします。開隆堂出版株式会社は、表現と鑑賞を明確に区別せず、発達段階に応じた表現と鑑賞を関連させた幅広い活動を通して、創造活動の喜びや美術を愛好する心情を育む構成になっています。各題材の中で基礎的な知識や技能に係る箇所を共通の枠で囲み、目につきやすいようにしていたり、巻末には用具の扱い方、色彩についての知識をまとめた資料を掲載するなどして、基礎的な知識や技能が習得できるようになっています。思考力、判断力、表現力の育成を図られるよう発想や構想を練る上でヒントとなる「作者の言葉」や「コラム」を多く掲載しています。自己評価の観点を4観点別に「ふりかえり」として各ページの末尾に示し、さらには、関連する技法や鑑賞のページがすぐわかるよう「指さしマーク」で示すことで、主体的に表現活動や鑑賞活動に取り組めるようになっています。また、コミュニケーションを意識した題材が多く設定され、鑑賞や言語活動のきっかけとなる問いかけを「吹き出し」や「円」の中に数多く載せています。鑑賞ページの「原寸ギャラリー」で本物に近い形で鑑賞できるようになっています。美術1、美術2・3のA4版、2冊で編集されています。次に、光村図書出版株式会社は、発達段階に応じた生徒の体験や生活に根差した題材、暮らしや社会と関わりのある題材を多く取り上げ、創造活動の喜びや美術を愛好する心情を育む構成となっています。基礎的な知識・技能を習得できるよう巻末に学習を支える資料として、技法や用具の扱い方及び鑑賞の資料を多くのページを割いて掲載しています。また、題材の中の「矢印」マークで巻末の資料にリンクできるようになっています。思考力、判断力、表現力の育成を図られるよう全ての題材で「Q マークの問いかけ」を、また多くの題材で「みんなの工夫」や写真や具体例を示しています。各題材の目標を題材名の横に4観点で示すとともに、身につけたい力や学習のねらいを10項目のマークで分かりやすく分類して示すことで、主体的に表現活動や鑑賞活動に取り組めるようになっています。また、全般的に日常生活でよく目にする美術文化の図版や要素を多く取り上げ、生活の中の美術を実感できるようになっています。鑑賞ページの「原寸大で鑑賞しよう」は本物に近い形で鑑賞できるようになっています。美術1・美術2.3のA4版、2冊で構成しています。日本文教出版株式会社は、発達段階に応じた教科書ごとのテーマを設定し、1年生では基礎的能力を、2・3年生でそれを伸長させる活動を通して、創造活動の喜びや美術を愛好する心情を育む構成になっています。基礎的な知識・技能を習得できるよう題材の中に制作過程の写真や図版を多く載せ、また、「参照」で巻末の技法や用具の扱い方、色彩等についての資料にリンクできるようになっています。思考力、判断力、表現力の育成を図られるよう発送や表現のヒントとなる「作者の言葉」や作品の解説、アイディアスケッチを多く掲載しています。各題材の目標を「学びのねらい」として、題材名の横に4観点のマークとともに示し、さらに「POINT」で学習内容のポイントを明確に示すことで、主体的に表現活動や鑑賞活動に取り組めるようになっています。題材全般にわたり、生徒の制作中の写真やスケッチ、言葉を多く掲載し、生徒の目線に立って考えられるようになっています。浮世絵の鑑賞ページに

は、原寸大で和紙を使用し、本物に近い形で鑑賞できるようになっています。美術1、美術2.3上、美術2.3下のA4ワイド版、3冊で編集されています。これで報告を終わります。

(委員長) ありがとうございます。それでは、質疑、意見をお願いいたします。

～委員挙手～

(委員長) はい、委員お願いします。

(委員) はい。今、美術科専門部会長から説明のあった日本文教は、鑑賞の浮世絵は、本当に和紙で、そこだけ紙質を和紙に変えて、編集されているのは、大変子どももドキッと思うし、私もそのような工夫をされていて大変素敵だなと感じました。世界文化遺産にもなっているということで、目でも、触感、触っても学べる美術だなと感じました。また、光遊びの楽しさや幻想的な空間の魅力を体感できるという点も興味深いなということで、鑑賞と表現がバランス良く載っているなと感じました。開隆堂も光村図書も資料がとても子どもの目線に立った資料になっていて、制作しやすい見通しが立てやすい資料が多く載っているということは、大変子どもには興味深く感じられるのではないかと感じました。

(委員長) ありがとうございます。何かございますか。では私の方から述べさせていただきます。先生ありがとうございます。美術という教科は、美術の教科書に美術品として鑑賞できるものが載っているのかなという観点から興味深く見させていただきました。どちらの教科書にも大変多く載っていました。先ほど委員もおっしゃっていましたが、日本文教は、和紙を使ったものは、触っても和紙でしたし、やはり日本のものを紹介するのは和紙に描かれているのがいいなと、子どもたちのいわゆる五感に訴え、美術というものがどういうものなのかと感じてもらえる教科書だなと感じました。また、美術には、当然美術史も入ってきますが、光村図書は美術史が大変わかりやすく書かれているなと感じました。開隆堂も含めこの3者は、子どもたちの五感に訴える教科書として作ってくれているなと感じました。ありがとうございます。

その他ございますか。よろしいですか。はい。ありがとうございます。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) 続きまして、保健体育につきまして、保健体育科専門部会長が報告申し上げます。

○保健体育科

(保健体育科専門部会長) 保健体育科につきましては、4者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。東京書籍株式会社は、小・中・高との関連を持たせながら、学びの道筋がわかる構成となっています。学習内容が実生活に生かせるように「考えて見よう」や習得した知識を活用する「活用問題」を設けるなど工夫があります。ディスカッション・ブレインストーミング等生徒が主体的に学べるようになっており、B5拡大版見開き2ページで1時間の構成となっており、見やすくキーワードやポイント等の表記がわかりやすい内容となっています。大日本図書株式会社は、毎時の学習過程を明確にすることで学習の道筋がわかり、重点が「学習の要点」としてまとめられており、わかりやすい内容となっています。実生活との関連を示し、知識の活用や応用を促し実践力を

育成できるようになっています。理解を深めるため「ミニ知識」や関連する内容を「リンク」として示し、調べ学習がしやすい内容としています。B5拡大版でワイドな見開きでキーワードやイラスト等の表記が工夫されています。株式会社大修館書店は、ディスカッションや課題学習・実習等を重視しています。章の最初にクエスチョンを設け課題解決に繋がるキーワードやまとめ等一連の流れの中で学習を深められる展開となっています。クエスチョンは本文を学習することで解決できる構成です。「発展」では課題解決に向けてチャレンジしたりトライしたりする項目が設けられています。コラムやTOPIC・Q&A・資料室等がバランス良く記載され見やすいものとなっています。株式会社学研教育みらいは、ウオームアップで既習事項を確認してから、本文・エクササイズ・活用の流れで繰り返し学習できる内容となっています。既習内容の定着・活用が図れるよう実験・実習・作業課題が多く設けられています。実生活への活用欄で実践力を育てられるようになっています。発展的な学習に取り組めるようにコラム・サプリー・リンクで自ら学べるようになっています。巻末には野外活動やオリンピックに関する資料が豊富に掲載されています。これで、報告を終わります。

(委員長) それでは、質疑、意見をお願いいたします。

～委員挙手～

(委員長) はい。委員お願いします。

(委員) はい。4者ともそうですが、救急蘇生法とかすごく詳しく載っていて、AEDの使い方とか、私たちの時代では考えられないようなことが取り上げられていて、すぐに対応できるよう学べるのが素晴らしいです。なかでも、生活習慣病のことが色々書かれていて、その中に歯周病のことが書かれていて、子どもたちに今の現実に関心を持っている事柄、例えば歯周病などを取り上げてくれているのは、すごく嬉しいと思いました。

～委員挙手～

(委員長) はい。委員お願いします。

(委員) はい。4者ともイラストや写真が多く、また、図や表も多くイメージをつかみやすく、視覚的にわかりやすい構成になっているなと感じました。東京書籍は、直接書き込めるワークシートがあって、使いやすいのかなと思いました。また、大日本図書の保健の方は、犯罪被害の防止についても、対策やキーワードがわかりやすく作られていて、私も勉強になりました。大修館は、ここだけ体育編が来ていて、スポーツに関して興味・関心をひく体育理論や安全性についても、非常に学びやすい構成になっているなと感じました。コラムも良いと感じました。学研教育みらいは、大変資料が多くて、保健は、道徳、食育、体力向上との関連がとても良くまとめられているなと感じました。以上です。

(委員長) ありがとうございました。その他何かございますか。

(委員) 質問よろしいでしょうか。保健編と体育編と先に来るのと後に来るのと授業をするにはどちらが良いのですか。

(保健体育科専門部会長) 保健の分野と体育の分野は、年間の指導計画で分けておりますので、記載はどちらが先でも特に支障はございません。

(委員) はい、わかりました。ありがとうございました。

(委員長) 私は1点だけなのですが、内容ではなくてB5拡大版とB5版というのは、何か指導する上でありますか。

(保健体育科専門部会長) 特に指導する上ではございませんが、大きい教科書の方が見やすいという点はあるのかなと思いますが、通常の今までの教科書でも見にくいということはございませんので、特に支障はないかと思っています。

(委員長) はい。わかりました。その他何かございますか。よろしいですか。はい。それでは保健体育科専門部会長ありがとうございました。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) 続きまして、技術・家庭科につきまして、技術・家庭科専門部会長が報告申し上げます。

○技術・家庭科（技術分野）

(技術・家庭科専門部会長) 技術・家庭科（技術分野）につきましては、3者が発行しております。これらを研究し、各出版者ごとに大きく3点にまとめて報告致します。まず始めに東京書籍株式会社でございます。1点目は、全編「学ぶこと」を明示し、学習のまとめりに「目標」「まとめよう」を配置するなど、習得状況の確認をしながら実践的・体験的な学習活動を進める構成となっております。また、大きな特色は、実習に必要な加工法や作業工程が「基礎技能ページ」にまとめて掲載されていることです。2点目でございます。「問題の発見」から解決に至るまでの学習の進め方やポイントが、実習の中で繰り返し説明され、生徒が見通しをもって、技術・家庭科の目標に迫る手立てとしての問題解決的な学習が進められるようになっております。3点目でございます。学習を深めるための「技術のとびら」や「リンク」が設けられているなど、多くの種類のマークを使用し各分野ごとに統一され、学習を深めることができるよう構成されております。次に、教育図書株式会社でございます。1点目は、学習のまとめりに「学習の捉え方」「まとめ」「章末問題」を配置し学習を繋ぎ合わせながら学ぶ構成となっております。また、「基礎技能」、「コツ」マークを多く用いて基礎的な技能を習得しやすくしております。2点目でございます。学習活動に際し「やってみよう」や「考えよう」で話し合ったり考えたりする場面を設定し、技術・家庭科の目標に迫る手立てとしての問題を解決する学習が展開できるようになっております。3点目でございます。「発展」のマークにより生徒の興味・関心に応じた学習が進められるように工夫されております。多くのイラストや写真、図などが掲載されており、視覚を通して理解を深める構成となっているところが大きな特色となっております。また、内容ごとに、社会とのつながりに即した資料や最先端技術を多く掲載しております。次に、開隆堂出版株式会社でございます。1点目は、単元ごとに「学習の目標」「学習の振り返り」を設け、学習の目標を明確にし、学習したことを振り返りながら学ぶように構成されております。また、実習の流れや手順なども写真やイラストを用いて分かりやすく掲載しております。2点目でございます。技術・家庭科の目標に迫る手立てとして、生徒が主体的に問題を解決する学習ができるよう「考えてみよう」

「調べてみよう」「話し合ってみよう」を設け見通しを持って取り組めるように構成されております。3点目でございます。学習効果を高めるため「探究」「発展」「参考」「リンク」のマーク等により繰り返し学習を行ったり既習事項にリンクを張ったりすることで、学習内容を広げたり、深めたり、厚みを持たせたりできる構成となっております。また、技術にかかわる倫理観について多数取り上げまとめていることも特色でございます。これで、技術分野の報告を終わります。

○技術・家庭科（家庭分野）

（技術・家庭科専門部会長）引き続きまして、技術・家庭科（家庭分野）につきまして報告致します。技術分野同様に、3者が発行しており、各出版者ごとに大きく3点にまとめて報告致します。まず始めに東京書籍株式会社でございます。1点目は、基礎的・基本的な知識・技術の習得を図るために、「基礎技能ページ」としてまとめ、必要な時に技能の確認ができるよう検索性を高めた構成となっていることが大きな特色でございます。また、ワークシートやレポート例を多数示し、言語活動を取り入れた活動例や実習例が充実しております。2点目でございます。課題意識を持って学習に取り組むよう、單元ごとに「始めの活動」（考えてみよう・やってみよう）を設け、本時の学習の目標を示し、学習の終わりに「まとめの活動」を設けております。3点目でございます。問題解決的な学習が進められるように、関連する事項がある場合は「リンク」「他教科」マークを付け、教科横断的な学習ができるようになっております。内容の配列はB、C、A、Dで構成されていることも特色としてあげられます。次に、教育図書株式会社でございます。1点目は、基礎的・基本的な知識・技術の習得を図るために、「キーワードチェック」、「クエッション」を活用し、自己の課題を発見させ、興味・関心を持って理解度を確かめる構成となっております。また、キャラクターのつぶやきが生徒の気付きを促し、自ら考えたり調べたりするきっかけとなっていることが大きな特色としてあげられます。2点目でございます。単元の導入において、「自立度チェック」や「クイズ」を活用させ、学習への関心・意欲を高めさせる工夫をしております。3点目でございます。写真やグラフ、図などの視覚資料を多く取り入れ、説明との双方から理解度を高めるように構成されております。導入から基礎的・基本的な学習、応用・発展的な学習へと系統的に掲載されていることも特色としてあげられます。内容の配列はA、B、C、Dとなっております。次に、開隆堂出版株式会社でございます。1点目は、基礎的・基本的な知識・技術の習得を図るために、「やってみよう」「考えてみよう」「話し合ってみよう」で問題提起をし、主体的に学べる構成となっております。2点目でございます。單元ごとに「学習の目標」「振り返り」を設け、学習内容を明確に捉え、生徒の生活場面に即した身近な課題によって意欲を持って取り組めるように構成されております。また、実習・制作題材を豊富に取り上げ、地域や家庭、生徒の興味・関心に応じて選べるように、平易なものから難度の高いものまで、多種多様な例を掲載しているところが大きな特色でございます。3点目でございます。脚注に「豆知識」を記載し、爪見出しに写真やマークを多用するなど理解を深める工夫を随所に行っております。内容の配列はA、B、C、Dで構成されております。以上で、技術・家庭科の報告を終わりにいたします。

（委員長）ありがとうございました。それでは、質疑・意見等をよろしく願いいたします。

～委員挙手～

（委員長）はい。委員お願いします。

（委員）はい。全体的にまず、技術の方は、これだけのことをしっかりやっていたら、みんな大工になれるなというくらい素晴らしい構成に各者とも、モノが作れる楽しさ、モノを作り上げられる喜びというのを感じられる構成になっていると感じました。特に気になったのが、東京書籍なのですが、全体的に実習例が豊富で、全体的に絵と写真が充実していて、防災手帳が付いていて、これも生活に生かせるおもしろいアイデアだなと感じました。特に、情報モラルというところでは、ちょっとしたワンポイントで、主として、他の人とのかわり、道徳とのかわりまで入っているなとい

うことで、情報モラルをやった後で、道徳の授業をやりと、子どもは心も一緒に育てられる構成になっているなど、そのへんが素晴らしいなと感じました。教育図書は、実践例をそのまま作業工程の説明に使用できる、各領域でまとめの問題やレポートの記入例があって、課題として活用が可能で、非常に使いやすい構成になっているなと感じました。開隆堂は、作業の安全は具体的な絵が付いていて、不安全な状態と不安全な行動が扱えるようになっていて、ただ安全と指導するのではなく、このようにやりと不安全だと具体的に述べられていて、非常に子どもはわかりやすいのではと感じ、技術家庭は特にけがとかあると思うので、そういう意味で良い着目がなされているなと感じました。

(委員長) よろしいですか。その他ございますか。何かございますか。では、私から2点述べさせていただきます。まず技術からですが、かつて技術というのは、私たちが学習したときは、道具を使ってモノづくりをするというものだったのですが、開隆堂の工具の説明は、本当に素晴らしいと感じ、あれを見ると本当にモノを作りたくなるなと感じました。一方、委員もおっしゃっていましたが、ソフトの面というのも大変重要な位置を占めていまして、情報モラルがどう取り扱われているかなという観点も重要な観点として私は見させていただきました。その情報モラルは技術家庭に限らず、先ほど委員は道徳という話をされていましたが、生徒が中学校、そしてその先に発達していく段階で、自分が、自分たちが、パソコンで、見えない人と色々なことをやっていく上でのモラルというものは、ここで学習しないと、本当にとんでもないことになりますので、それは、全ての教科書で述べられていましたので、それは安心して見ることができました。家庭科は、意見というより質問なのですが、何を最初に学習するのかというのは、1者だけ違いましたが、その辺は、教える側としては何かあるのでしょうか。

(技術・家庭科専門部会長) 技術・家庭科の場合、学習指導要領の中に、地域や学校の実態や生徒の発達の段階、興味・関心は各学校、地域によって違いますので、実態に合わせて進めてくださいということですので、どこから始めたからと言って、違うということはございません。

(委員長) わかりました。ありがとうございます。

～委員挙手～

(委員長) はい。委員。

(委員) 家庭科もよく各者まとめられているなと思ったのですが、教育図書の自立度チェックというものがクイズ形式になっていて、自己の課題を発見して、興味関心を持って学習に取り組める構成になっているなというところが大変面白かったなと思いました。以上です。

(委員長) ありがとうございます。その他ございますか。よろしいですか。それではありがとうございました。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) 続きまして、外国語につきまして、外国語専門部会長が報告申し上げます。

○外国語科（英語）

(外国語科専門部会長) 外国語科(英語)につきましては、6者が発行しております。これらを研究しました結果を報告いたします。学習指導要領の目標の達成に向けた、聞く・話す・読む・書くの活動をバランスよく配置し、6者とも、4技能をバランスよく向上させ、コミュニケーション能力の基礎が養えるようになっております。また、思考力、表現力を養うため、英語を使って何かをする、いわゆるタスク活動が設定されている点も6者に共通しております。それでは出版者毎に研究した結果を報告いたします。東京書籍株式会社発行のNew Horizonでは、言語材料の定着をより確かなものとする活動として、各Unitの最後に学び方コーナーやActivityが設定されています。また、表現力の育成の観点として、Daily Sceneが設定されており、日常生活で遭遇するであろう場面での英語表現を学習するようになっております。巻末のBonus Word Boxでは、扱っている単語が豊富で、日本や自分達の生活について表現する際に役立てやすくなっています。また、ActivityやPresentationなどの自己表現活動をとおして、英語を使って情報を発信する機会が多く設定されています。主体的な学習を支える興味関心を喚起する手段として、1年生用には一言メモ、2・3年生用にはコラムというコーナーがあり、本文に関連した知識が得られるようになっております。開隆堂出版株式会社発行のSunShine English Courseでは、巻末に4技能別に英語でできるようになったかを年4回繰り返して確認できるCan Doリストがついており、生徒は自分自身で学習の上達を確認でき、意欲の向上を図るのに有効です。表現力向上の教材として、例えばMy Projectでは学習した知識をもとにスピーチやディベートを行う機会が設定され、思考力や表現力を高めるための活動が設定されています。復習のための読み物教材や応用のための読み物教材としてExtensive Readingがあり、分量も多く、じっくりと英語を読ませることができます。特徴的な点として、1・2年の教科書の目次には小学校外国語活動で既習となっている言語材料が一目で分かるよう、色を変えて示されています。学校図書株式会社発行のTotal Englishでは、各Chapterで学習の見通しを立て、実際に学習し、ReviewやChapter Projectで成果を確認し、今後の学習につなげられるよう、主体的な学習に結びつけやすい構成になっています。中1ギャップ軽減に向け、外国語活動の学習で慣れ親しんできた、I like ~. Do you like ~? 等、一般動詞が用いられる文で中学校の英語の学習を始める点が他の教科書と大きく異なる点です。思考力・表現力の育成の観点では、「読んで書く活動」や「書いて話す活動」など、総合的な技能習得を目指す内容も設定されており、考えたり感じたりしたことを英語で表現する課題も扱われています。Listen & Repeatには単語の強勢や連結などの表示があり、イントネーションやリズム等を指導できるようになっています。株式会社三省堂発行のNew Crownでは、本文の題材で扱う内容が多岐に渡り、生徒の知的好奇心を刺激するものが多く扱われています。読み物教材が充実し、じっくりと英語を読む機会が多く設定されています。GETという習得を目指すページとUSEという活用力の向上を目指すページに分かれており、目的を意識した学習ができるようになっておりますため、基礎的・基本的な内容の習得とともに、英語での表現力の向上にも繋がる構成になっています。また、Soundsというコーナーでは、発音とつづりの関係を学ばせたり、英語らしい音に慣れさせるための指導を行える場面が設定されており、音声表現の基礎を扱えるようになっております。付録にはカテゴリー別に単語がまとめられており、表現活動を行う際に活用しやすくなっております。教育出版株式会社発行のOne Worldでは、全学年、Hop Step Jumpの3段階でプログラムが進み、Hopでは聞く・話す・書く活動、Stepでは読む活動、Jumpでは既習言語材料を活用する活動となっているため、基礎的な内容を学習した上で汎用性・一般性の高い活動へと学習を進めることができる構成になっています。各単元では目標および言語の使用場面が示されており、言語の使用場面・言語の働きともに分かりやすく提示されています。各ページには本文の内容に興味を持てるよう、Culture Notesがヒントとして与えられています。別冊として各学年ともEssentialsが付いており各セクションで学習した文法事項の復習としての主体的学習や言語活動に活用できるようになっています。光村図書出版株式会社発行のColumbusでは、それぞれのページに学習のねらいが具体的に明示され、英語で何ができるようになるのかをはっきりと掴んだ上で学習することができます。英語力の向上が自覚でき、意欲化に繋がると考えられます。Go For Itでは、表現力の向上を図る指導が展開できるようになっています。また、CLILという他の教科の学習内容を英語で学ぶ手法が取り入れられており、扱っている内容は、1年生で家庭科、2年生で地理・歴史、3年生では保健体育、公民・理科となっています。本文は、学習している生徒の成長に合わせ、登場人物が様々な場面で様々な経験をしながら中1から中3へと生徒とともに成長していく構成になっており、登場人物や内容に親しみを感じながら学習が進められるようになっております。以上で、報告を終わります。

(委員長) ありがとうございます。それでは、質疑・意見等をよろしくお願いたします。

～委員挙手～

(委員長) はい。委員お願いします。

(委員) はい。ご説明ありがとうございました。非常に英語の教科書は、いずれも中学生に興味を持たせるとい意味ですばらしいと思いました。特に各教科書の見開きの最初のページがどれも工夫がされていて、大変良かったと思います。この場で言うのが適切かわからないのですが、説明の際に出版者の後に書く教科書のタイトルを言っていたと思いますが、資料にも書いてあるとわかりやすいと思いました。

～委員挙手～

(委員長) はい。委員お願いします。

(委員) はい。今、委員さんがおっしゃっていたように、全者とも1年生は、楽しいなという感じにとらえられるような教科書、初めてやる英語という構成がなされていて、大変1年生の教科書はすばらしいなという感じがしました。開隆堂は、マララさんの話や、トルコ地震のことが載っていて、子どもも興味深いものかなと感じて、そのような取り上げも面白いな感じました。以上です。ありがとうございました。

～委員挙手～

(委員長) はい。お願いします。

(委員) 私たちはすごく英語を教わってきて、スペルを覚えることを一生懸命やってきましたが、それよりもどちらかという話すと、か、日常の生活で使えるように力を入れていっているように感じたのですが。

(外国語科専門部会長) はい。4技能をバランス良く使えるようにというのが、学習指導要領にありますので、どの教科書も4技能バランス良く記載されていると思います。

(委員) ぜひとも私たちも長く英語を勉強した割には、何も話せるようになっておりませんので、話すということは非常に大事なことだと思いますので、そういう面ではすばらしいと思いました。

(委員長職務代理者) それでは、一言。英語は、小学校からの関連性もあったり、私たちも学校訪問とか見させていただく中では、とてもイントネーションとかリズムとか、子どもたちが楽しんで参加できるような学習が多いなと感じております。そのような中で、どの出版者も大変バランスが良く感じて、決めるというのは難しいなと思いますが、子どもたちが楽しいと感じる題材になっていたり、

ちょっとメモができたりする箇所があったりするのですが、全体的にも資料がたくさんついていて、興味関心を持って、学びやすいなと思いました。ありがとうございました。

(委員長) その他ございますか。私から述べさせていただきます。私、英語の教科書を見るにあたって、小学校英語とのつながりがどうなっているのかなと大変興味がありました。私たちが学ぶときには、小学校とのつながりなんてまったくなかったですから、確か「This is a pen.」から始まったのだと思いますが、先ほど委員がいわれていましたが、主語があり、動詞がありで、「SVC」や「SVOC」など、とにかく覚えることがたくさんだったわけですが、さらに、上尾は補助教員がいて、英語というものに触れる機会があり、それでいかに英語が楽しいなという気持ちをそのまま引き継いで、中学校の英語を学習してくれるかなということを観点に見させていただきました。どの教科書もそれがすばらしく書かれていたので、どの教科書を選定してもいいなと思いました。そうは言っても英語を学習する上で辞書を使っていきますので、パソコンで今は変換できてしまいますが、そうではなくて、辞書をどう使っていくかというのが、大変重要な学習をする上でのポイントとなるので、そういうのも色々な教科書に書かれていましたので、非常に良いなと感じました。これから日本が人口が減っていく社会になる中で、外国の方がどんどん入ってきますので、英語が話せるのが当たり前の時代になってきますので、他の教科がどうのではなくて英語の重要性がますます高まりますので、中学校で、聴く、読む、書く、話すという4技能の使うというのを、いかに教えてもらえるのかなということで、その観点で教科書を選びたいなと、そして、その観点でこの資料が書かれていましたので、本当にありがとうございましたと思いましたということで申し上げ、私からの意見とさせていただきます。その他意見ございますか。よろしいですか。ありがとうございました。

(教科用図書選定資料作成委員会委員長) それでは、以上をもちまして、報告を終わりにいたします。

(委員長) はい。各教科につきましては、本当に丁寧な説明また報告ありがとうございました。それでは、教科用図書の採択に係る「協議」を行ってまいりたいと思います。全体を通して、委員の皆様の忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

～委員挙手～

(委員長) はい。委員お願いします。

(委員長職務代理者) はい。ありがとうございました。最初にも述べさせていただきましたけれども、本当に丁寧にまとめられていて、色々判断できるのかなと思っております。私は親も見てとてもわかりやすかったり、勉強になったり、子どもと会話する中で、しっかりとしたものを子どもには与えていかなければいけないということが前提にあるわけですが、教科書から受け取るものは、子どもにどんなものを学ばせたいのか、どんな資料をもって子どもに出せば、資料をつけたらよいかという各者工夫をしているという素晴らしさ、何か伝えたいのかなと伝わってくるものがありまして驚きがたくさんありました。本当に私たちが選ぶという責任をとっても感じたものが多かったです。また、先ほどから申ししているように小学校から関連しているものが大事なのではないかと、スムーズに取り組めるように導入されているものが大事なのではないかと感じました。ありがとうございました。

(委員長) その他、委員何かありますか。全体を通して。

(委員) 今の子どもたちは幸せだと思いました。

(委員長) 委員何かありますか。

(委員) はい。色々言わせていただいたので、特にはないのですが、これだけの教科書をこの何行かにすっきりとまとめるとするのは、本当に大変だったと思います。資料作成委員会の先生には本当に感謝しております。ありがとうございました。

(委員長) はい。私3点ほど述べさせてください。まず冒頭なのですが、これだけの資料をつくってくださり、資料作成委員会、各学校の先生、各教科の先生には、本当に御礼を申し上げます。実は私先月、私体調を崩しまして休んでおったのですが、その時に教科書を読みました。今の教科書は本当にすばらしかったです。昔に比べて教科書が変わったなど、きれいになっているのはもちろんなのですが、内容が、行間が考えられているのが全ての教科書になっていますので、今の子どもたちは大変幸せだなど、そしてその教科書をどういうふうの特徴をつかんで書いていただくという専門部会の方々は本当に大変だなどと思ひ、本当に御礼を申し上げます。最後の1点なのですが、冒頭に申し上げましたが、国語から始まりまして、社会、数学、理科、音楽、美術、保健・体育、技術・家庭科、英語という全ての教科書で、私はその教科書を使って、子どもたちがその教科を好きになるという教科書であってほしいなと思います。義務教育ですので、子どもたちがこの3年間を終わった段階で、一般社会人として一定のあるレベルまで達するべきものが教科書で、学ぶべきことが教科書だと思いますので、わからないからここでやめてしまおうということがあってはならないわけですので、ますます先生方は、大変苦勞をされ、大変努力をされ、一生懸命やっただいております。それに使う教科書であるからこそ、子どもたちがこの教科は楽しいなというように思ってもらう教科書であってほしいなということを私は願って、選定をしていきたいなと思っています。本当にこれだけの資料をつくっていただいたことを、御礼申し上げ、私の意見とさせていただきます。その他、意見等はありませんでしょうか。特にないようでしたら、協議を終了したいと存じます。それでは、お手元の用紙に適切であると思われる教科用図書をご記入お願いいたします。ここで、一旦休憩といたします。再開後は、非公開での審議となりますので、傍聴の方は、御退席をお願いいたします。それでは休憩とさせていただきます。

～ 傍聴人退場 ～

～ 休憩 ～

〔以下、非公開の会議〕

(委員長) それでは、休憩前に引き続き、会議を再開いたします。休憩中に皆様のご意見を集約いたしました議案第29号が提出されました。それでは、議案第29号平成28年度使用中学校用教科用図書の採択について説明をお願いします。

(委員長) それでは、これより採決いたします。議案第29号平成28年度使用中学校用教科用図書の採択について、原案のとおり可決することに、ご異議はございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(委員長) ご異議がないものと認め、原案のとおり、可決いたします。なお、この採択結果を埼玉県教育委員会へ報告いたします。

日程第5 閉会の宣告

(委員長) 以上で、予定されていた日程はすべて終了いたしました。これをもちまして、上尾市教育委員会第2回臨時会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

平成 年 月 日 署名委員